

1月6日のプランクトン調査（備讃瀬戸・燧灘）の結果をお知らせします。

【概況】

- ・一部の地点でコシノディスカス・ワイレシーが観察されましたが、数は少ないです。
- ・ユーカンピアがみられる海域もありました。
- ・その他の植物プランクトンも珪藻がほとんどで、最大で300細胞/ml弱でした。

表：有害・有毒プランクトン調査結果（単位：細胞/mL＊コシノディスカスを除く）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ属	カレニア・ ミキモトイ	アレキサンドリウム属	ユーカンピア・ ゾディアクス	コシノディスカス・ ワイレシー (単位：細胞/L)
KA9	0	0	0	0	0	50
	10	0	0	0	0	0
KA10	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA11	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	50
	B-1	0	0	0	0	0
KA12	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA13	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA14	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA15	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA16	0	0	0	0	0	50
	10	0	0	0	0	0
KA17	0	0	0	0	0	100
	10	0	0	0	0	150
KA18	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA19	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA20	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA21	0	0	0	0	137	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0

調査地点	水深 (m)	シャットネラ属	カレニア・ ミキモトイ	アレキサンドリウム属	ユーカンビア・ ゾディアクス	コシノディスカス・ ワイレシー (単位：細胞/L)
KA22	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0
KA24	0	0	0	0	158	0
	10	0	0	0	0	0
KA25	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0
KA26	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	50
	B-1	0	0	0	0	150

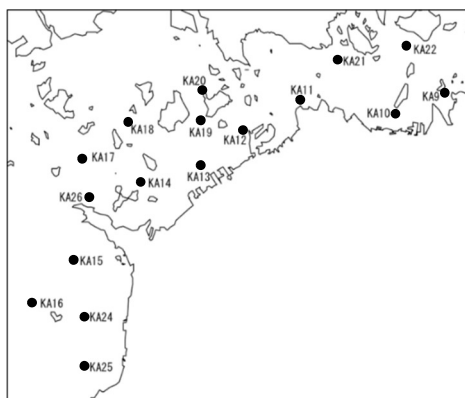
* コシノディスカスについては試水を 40 倍に濃縮して計数し、1L あたりの細胞密度に換算した値を記載しています。

【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:吉田・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課総務・豊かな海づくりグループ(担当:澤田・秋山) 電話 087-832-3474

【参考】調査定点（備讃瀬戸・燧灘）



【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3 種の合計値)	10 細胞/mL (3 種の合計値)
シャットネラ・マリナー		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	50 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	10 細胞/mL	100 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	—	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	—	50 細胞/mL